

## 学校法人専修大学 平成 24 年度予算について

標記の件について、「平成 24 年度予算書」を別紙のとおり編成しましたので、概要を説明致します。

### 1 予算編成方針

- (1) 平成 24 年度事業計画に基づく、教育・研究環境の質的向上を図る施策に重点を置いた予算編成
- (2) 経常経費における節減の推進
- (3) 収支の均衡を図るために必要な査定の実施
- (4) 予算制度確立の観点から、当初予算に計上された事業以外の項目は、原則当年度での対応を見送る。(基本的に特別な事情を除き、補正予算の対象としない。)

### 2 資金収支予算 ー前年度予算額との比較ー

#### [ 概 要 ]

総額は、338 億 7,254 万円で前年度予算に比べ 9 億 2,636 万円の減(前年度予算比 2.66%減)の予算規模となっている。

収入の部では、当年度収入合計が前年度予算に比べ 1 億 6,416 万円の減(前年度予算比 0.66%減)で 247 億 9,228 万円。前年度繰越支払資金は、前年度予算に比べ 7 億 6,220 万円の減で 90 億 8,025 万円となっている。

支出の部では、当年度支出合計が前年度予算に比べ 2,990 万円の減(前年度予算比 0.12%減)で 256 億 8,874 万円。次年度繰越支払資金は、翌年度の収入となる前受金収入を含み、前年度予算に比べ 8 億 9,645 万円の減で 81 億 8,380 万円となっている。

#### [ 内 容 ]

##### (1) 収入の部

- ① 学生生徒等納付金収入は、前年度予算に比べ 5 億 6,797 万円の減(前年度予算比 2.80%減)で 197 億 1 万円。新入生の人数(学部・学科・大学院)を専大で 4,772 人、石巻専大で 392 人を見込み、全体で 5,164 人(前年度予算：5,187 人)を見込んでいる。また、全学年では、学費完納見込者数を専大で 19,435 人、石巻専大で 1,668 人を見込み、全体で 21,103 人(前年度予算：21,896 人)を見込んでいる。
- ② 手数料収入は、前年度予算に比べ 99 万円の増(前年度予算比 0.10%増)で 9 億 7,466 万円。このうち、入学検定料収入は、被災した志願者の入学検定料を免除した前年度予算に比べ 474 万円増の 9 億 3,912 万円を計上している。
- ③ 寄付金収入は、前年度予算に比べ 1 億 3,000 万円の減(前年度予算比 52.00%減)で、1 億 2,000 万円。経済状況等が引続き厳しいこと、また被災学生への支援金が、2 年目を

迎え、前年度を下回ることが見込まれるため。

- ④ 補助金収入は、前年度予算に比べ 1 億 9,356 万円の減（前年度予算比 8.15%減）で 21 億 8,133 万円。このうち、国庫補助金収入は、私立大学等経常費補助金および前年度実施された施設災害復旧費補助金等の減額を見込み、前年度予算に比べ 1 億 8,594 万円の減（前年度予算比 7.90%減）で 21 億 6,863 万円を計上している。
- ⑤ 資産運用収入は、前年度予算に比べ 2,229 万円の減（前年度予算比 10.61%減）で 1 億 8,775 万円。施設設備利用料収入等の減を見込んでいる。
- ⑥ 資産売却収入は、前年度の予算と同額で、有価証券売却収入の 2 億円を見込んでいる。
- ⑦ 事業収入は、前年度予算に比べ 1,949 万円の増（前年度予算比 4.61%増）で 4 億 4,209 万円。石巻専修大学における通学支援バスの利用者増等を見込んでいる。
- ⑧ 雑収入は、前年度予算に比べ 5 億 5,446 万円の減（前年度予算比 51.87%減）で 5 億 1,446 万円。教職員の退職者減に伴う退職金財団からの交付金収入の減等を見込んでいる。
- ⑨ 前受金収入は、平成 25 年度入学者の入学手続時の納入学費（翌年度の学生生徒等納付金収入となる。）で、前年度予算に比べ 8,867 万円の減（前年度予算比 2.29%減）で 37 億 8,196 万円。
- ⑩ その他の収入は、前年度予算に比べ 6 億 5,192 万円の増（前年度予算比 177.78%増）で 10 億 1,862 万円。前期末未収入金収入において、退職金財団交付金等の前年度の期末未収入金が増額となっていることによる。
- ⑪ 資金収入調整勘定（収入の振替控除科目）は、期末未収入金及び前期末前受金で前年度予算に比べ 7 億 2,039 万円 振替控除額の減（前年度予算比 14.27%減）で 43 億 2,861 万円。平成 24 年度退職教職員に係る退職金財団交付金収入及び平成 23 年度前受金収入をそれぞれ計上している。

## (2) 支出の部

- ① 人件費支出は、前年度予算に比べ 9 億 9,993 万円の減（前年度予算比 6.55%減）で 142 億 6,681 万円。主たる要因は退職金支出で、教職員の退職者減により、前年度予算に比べ 8 億 5,655 万円の減で、6 億 7,962 万円となっている。
- ② 教育研究経費支出は、前年度予算に比べ 4 億 6,096 万円の減（前年度予算比 7.53%減）で 56 億 6,414 万円。主な科目の予算額（前年度予算との増減）及びその内容は以下のとおり。

- ・準備品費支出：6,437万円（1,457万円の増）  
教員個人研究費準備品、石巻新学部実習用準備品・学生実験準備品等
- ・消耗品費支出：3億6,218万円（3,870万円の減）  
教員個人研究費消耗品、ネットワーク情報学部PC実習等消耗品、心理学実習室・社会調査実習室・地理実習室・LL研究室・地下実験室消耗品、石巻教員個人研究費・新学部実習用・学生実験消耗品等
- ・図書資料費支出：2億1,007万円（3,131万円の減）  
洋雑誌、和雑誌、洋雑誌電子ジャーナル、加除式資料等
- ・印刷製本費：2億3,161万円（3,439万円の減）  
各種論集、学習ガイドブック、講義要項、時間割、学部案内、講座案内、個人研究・研究助成印刷費、ニュース専修、図書製本、入試問題、手続要項等
- ・光熱水費支出：6億1,461万円（1,252万円の増）  
電気料、燃料費（ガス・重油・灯油）、水道料等
- ・通信運搬費支出：1億110万円（1,648万円の減）  
電話料、基本回線専用料、郵送料、入試関係資料運搬代等
- ・旅費交通費支出：2億2,789万円（2,480万円の減）  
学会出張旅費、国内・在外研究員研究旅費、教員個人研究費旅費、研究助成旅費、ゼミナール合宿出張旅費、路線バス運賃補助等
- ・奨学費支出：7億5,406万円（1億7,465万円の減）  
新入生特別奨学生、学術奨学生、スカラシップ奨学生、大学院学術奨学生、法科大学院新入生学術奨学生、被災者支援奨学生、被災者支援スカラシップ奨学生、家計急変奨学生、災害見舞奨学生等
- ・補助費支出：2億3,924万円（1,042万円の減）  
研究所補助金、教員個人研究費補助費、国内研究員調査費、ゼミナール論集補助、鳳祭援助金等
- ・修繕費支出：3億6,009万円（1億2,033万円の増）  
図書館神田分館改修工事、生田1号館・生田会館・生田女子体育寮耐震改修工事、石巻1号館屋上防水シート改修工事等
- ・委託費支出：15億389万円（2億2,273万円の減）  
受付・校舎管理業務、校舎清掃業務、建物設備管理業務、交通誘導業務、各事務所管業務委託、神田5号館解体工事、生田第1体育館耐震改修設計業務、ポータルシステム開発、各種コンピュータシステム構築、大学直通バス運行、セミナーハウス管理業務、図書館整理・受入・閲覧業務、各種課外教育講座委託等
- ・賃借料支出：1億9,706万円（4,241万円の減）  
事務用コンピュータシステム、教学システム、ポータルシステム、LL機器一式、図書館各種データベース、全国入試・ターミナル入試試験会場借用料等

③ 管理経費支出は、前年度予算に比べ8,624万円の減（前年度予算比5.58%減）で14億6,068万円。主な科目の予算額（前年度予算との増減）及びその内容は、以下のとおり。

- ・印刷製本費支出：1億4,061万円（1,091万円の減）  
ニュース専修、大学案内、入学ガイド、各種入試要項、学部案内、専修大学史紀要等
  - ・修繕費支出：5,747万円（1,152万円の増）  
神田学生食堂改修工事、生田会館耐震改修工事、生田体育女子寮耐震改修工事、各セミナーハウス諸修理保全等
  - ・委託費支出：3億9,249万円（3,280万円の減）  
受付・校舎管理業務、校舎清掃業務、建物設備管理業務、交通誘導業務、事務所管業務委託、バス運転業務、食堂業務、入学センターインフォメーション業務、公式ホームページ全面リニューアル、入学ガイド・入試要項発送等入試関係業務、体育寮給食業務等
  - ・広告費支出：3億5,378万円（2,693万円の減）  
学生募集新聞・雑誌広告、全国入試関連駅等看板広告、電車内窓上広告等
- ④ 借入金等利息支出は、前年度予算に比べ929万円の減（前年度予算比29.62%減）で2,209万円。日本私立学校振興・共済事業団、三菱東京UFJ銀行、みずほ銀行からの借入金に係る利息を計上している。
- ⑤ 借入金等返済支出は、前年度予算と同額で7億8,776万円。償還計画に基づく返済額を計上している。
- ⑥ 施設関係支出は、前年度予算に比べ6億1,454万円の増（前年度予算比95.60%増）で12億5,735万円。主な内容は、後記の〔主な施設等整備事項〕で記載している。
- ⑦ 設備関係支出は、前年度予算に比べ3,793万円の増（前年度予算比7.90%増）で5億1,797万円。このうち、教育研究用機器備品支出は、前年度予算に比べ1,323万円の増で2億7,983万円。学内LAN更改に伴う設備品購入、ポータルシステム導入一時経費、在学生証明書自動発行システム導入一時経費、教員研究業績システムサーバー購入経費、図書館神田分館改修に伴う設備品購入、神田地下体育室トレーニング機器購入等を計上している。
- また、石巻専修大学では新学部実習用機器購入、学生実験用機器購入等を計上している。なお、図書支出は、前年度予算に比べ729万円の増で2億1,646万円。石巻専修大学における新学部設置に伴う図書購入費等を計上している。
- ⑧ 資産運用支出は、前年度予算に比べ11億675万円の減（前年度予算比79.24%減）で2億9,000万円。有価証券購入支出は、有価証券売却収入と同額の2億円を計上している。また、退職給与引当資産への繰入は5,000万円、法人基金準備資産への繰入は4,000万円を計上している。
- ⑨ その他の支出は、前年度予算に比べ10億9,401万円の増（前年度予算比95.41%増）

で 22 億 4,068 万円。このうち、前期末未払金支払支出は、前年度予算に比べ 11 億 28 万円の増で、21 億 3,982 万円。平成 23 年度末に退職する教職員の退職金、退職金財団負担金の 2・3 月分等を計上している。

⑩ 予備費は、前年度予算と同額で 1 億 5,000 万円を計上している。

⑪ 資金支出調整勘定（支出の振替控除科目）は、期末未払金及び前期末前払金で、前年度予算に比べ 8 億 8,678 万円 振替控除額の減（前年度予算比 47.79%減）で 9 億 6,876 万円。平成 24 年度末に退職する教職員の退職金等未払金、平成 23 年度における洋雑誌・和雑誌の購入に係る前払金をそれぞれ計上している。

[ 主な施設等整備事項 ]

#### 専修大学

① 神田（旧板硝子会館他解体工事）②神田 1 号館 1・2 号機エレベーター更新工事 ③ 図書館神田分館改修に伴う建築・電気・空調・通信設備工事 ④ 神田 3 号館学生食堂改修に伴う建築・電気・空調・給排水衛生工事 ⑤ 神田 1・2・3 号館受変電設備制御用直流電源盤部品交換工事 ⑥ 生田 410 教室視聴覚設備導入に伴う天井改修・電気設備工事 ⑦ 生田総合体育館プール系統空調機改修工事 ⑧ 生田女子体育寮給水設備・電気幹線敷替え・インターネット配線工事 ⑨ 生田会館電灯分電盤改修・中央監視設備設置工事 ⑩ 生田食堂館 1・2 階食堂照明器具更新工事 ⑪ 伊勢原テニスコート改修工事・照明設備新設工事 ⑫ 伊勢原ラグビー場照明設備増設工事 ⑬ 伊勢原多目的グラウンド照明設備設置工事 ⑭（仮称）国際交流会館新築工事 ⑮ 神田 5 号館建替新築工事

#### 石巻専修大学

① 新学部開設に伴う改修工事

### 3 消費収支予算

[ 概要 ]

消費収入の部では、帰属収入合計（学校法人の負債とならない収入）が前年度予算に比べ、14 億 4,780 万円の減（前年度予算比 5.63%減）で 242 億 7,042 万円。基本金組入額合計が前年度予算に比べ 16 億 5,791 万円の増（前年度予算比 164.62%増）で 26 億 6,505 万円。消費収入の部合計は、前年度予算に比べ 31 億 571 万円の減（前年度予算比 12.57%減）で 216 億 536 万円となっている。

消費支出の部では、消費支出の部合計が前年度予算に比べ 13 億 260 万円の減（前年度予算比 5.10%減）で 242 億 5,391 万円となっている。

当年度消費収支差額は、前年度予算に比べ 18 億 310 万円の増（前年度予算比 213.27%増）で 26 億 4,855 万円の消費支出超過額となっている。前年度繰越消費支出超過額（256 億 7,175 万円）を加えた翌年度繰越消費支出超過額は、283 億 2,031 万円となっている。

[ 内 容 ]

※前記の資金収支予算と共通の科目があるので、消費収支予算特有のものについて説明。

(1) 消費収入の部

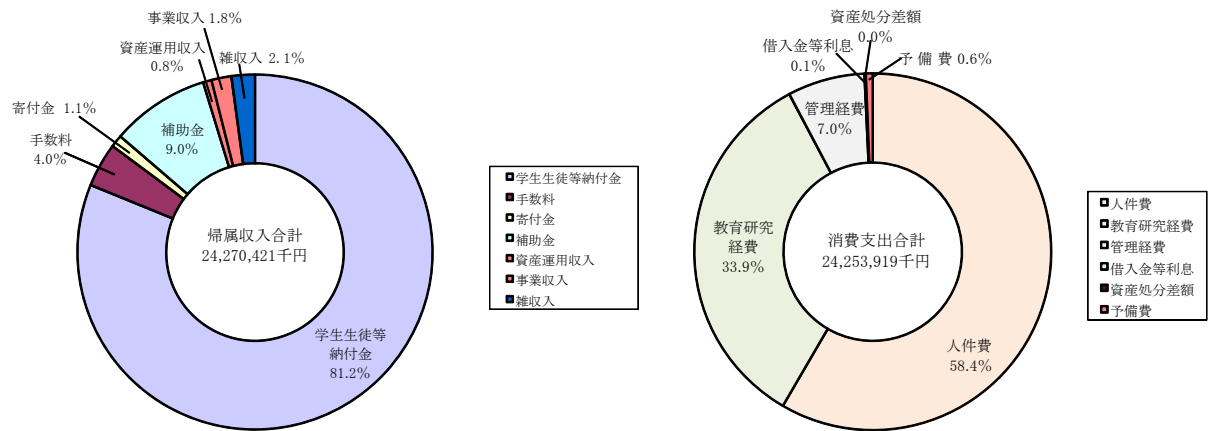
- ① 寄付金は、前年度予算に比べ 1 億 3,000 万円の減（前年度予算比 32.49%減）で 2 億 7,010 万円。経済状況が引続き厳しいこと、また被災学生への支援金が 2 年目を迎え、前年度を下回ることが見込まれること等による減。
- ② 資産売却差額は、予算計上していない。

(2) 消費支出の部

- ① 人件費は、前年度予算に比べ 5 億 9,911 万円の減（前年度予算比 4.06%減）で 141 億 6,532 万円。退職給与引当金繰入額 5 億 7,813 万円（4 億 5,572 万円の減）を含んでいる。
- ② 教育研究経費は、前年度予算に比べ 4 億 4,863 万円の減（前年度予算比 5.18%減）で 82 億 1,043 万円。減価償却額 25 億 4,628 万円（1,232 万円の増）を含んでいる。
- ③ 管理経費は、前年度予算に比べ 9,198 万円の減（前年度予算比 5.14%減）で 16 億 9,852 万円。減価償却額 2 億 3,784 万円（574 万円の減）を含んでいる。
- ④ 資産処分差額は、固定資産処分差額で前年度予算に比べ 1 億 5,357 万円の減（前年度予算比 95.32%減）で 754 万円。機器備品、図書等の処分差額を計上している。

(表1)

## 平成24年度 消費収支予算科目別構成



(表2)

## 主要財務比率

比率	算式 (×100)	平成20年度 (決算)	平成21年度 (決算)	平成22年度 (決算)	平成23年度 (補正予算)	平成24年度 (予算)
人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{帰属収入}}$	53.87 % (52.8 %)	54.89 % (52.6 %)	74.24 % (52.9 %)	57.41 %	58.36 %
人件費依存率	$\frac{\text{人件費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	66.54 % (72.3 %)	69.23 % (72.4 %)	91.27 % (72.0 %)	72.85 %	71.91 %
教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{帰属収入}}$	33.29 % (31.0 %)	33.68 % (30.9 %)	31.16 % (30.9 %)	33.67 %	33.83 %
管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{帰属収入}}$	8.49 % (9.9 %)	8.37 % (10.3 %)	7.94 % (8.8 %)	6.96 %	7.00 %
帰属収支差額比率	$\frac{\text{帰属収入} - \text{消費支出}}{\text{帰属収入}}$	2.44 % (0.2 %)	1.39 % (3.7 %)	△13.62 % (4.4 %)	0.63 %	0.07 %

備考 ( )内は日本私立学校振興・共済事業団調査による医歯系法人を除く大学法人平均値を示す。

以上